

第2回紀の川流域懇談会  
(H26. 1. 28)  
資料-1

# 進捗点検に関する報告書の構成 について

国土交通省 近畿地方整備局  
和歌山河川国道事務所



# 進捗点検に関する報告書の構成(案)

紀の川水系河川整備計画の進捗状況の点検	
河川整備計画 における 「課題」 「目標」 「実施」 について	<p>(1) 河川整備の現状と課題</p> <p>(2) 河川整備の目標に関する事項</p> <p>(3) 河川整備の実施に関する事項</p> <p>河川整備計画の 本文を記載する。</p>
点検項目	点検の対象とすべき「項目」を記載する。
観点・指標	毎年の進捗を同じ視点で評価するための「 <b>観点</b> 」と進捗状況ができる限り具体的に示すことができる「 <b>指標</b> 」を記載する。
進捗状況 (効果含む)	整備箇所や整備状況について、どこでどれだけ整備したかを記載する。その際、地図や写真等を使い、分かりやすく表現する。
まとめ	昨年度の事業において、どれだけ進捗したかを記載する。記載にあたっては、出来る限り、達成度を数値化し、評価できるようにする。
その他	今後の事業進捗において、河川管理者が把握している課題等について記載する。

※まとめに関しては、河川管理者が自ら実施する事業の進捗点検は、目標の達成度を点検するため、できる限りそれらを数値化して評価できるように努める。この際、効率化の観点からできる限り新たな調査は行わず、河川水辺の国勢調査や定期縦横断など定期的に行っている調査結果や観測データ等を最大限活用する。

紀の川河川整備計画の進捗状況の点検																	
河川整備計画における「課題」「目標」「実施」について	<p><b>(1) 河川整備の現状と課題 (P16)</b></p> <p>兵庫県南部地震の建物の崩壊等による陸上交通の混乱、負傷者の輸送や復旧資材の輸送に支障をきたした教訓から、河川敷を利用した地震発生時の避難ルート及び救援・災害復旧資材等の輸送ルートを確保する必要がある。</p> <p>このため、和歌山市内外に接続する主要道路、和歌山港、紀の川防災公園を結ぶ、紀の川河口部から小豆島までの総延長 17.4km を紀の川緊急用河川敷道路として整備しているところであるが、連続的に通行できない区間が 1.1km ある。</p> <p><b>(2) 河川整備の目標に関する事項 (P42)</b></p> <p>地震災害発生時の避難用物資及び災害復旧資材の輸送の円滑化を図り、被害の早期復旧を図る。</p> <p><b>(3) 河川整備の実施に関する事項 (P54)</b></p> <p>左岸(南側)の未整備区間約 1.1km を整備し、紀の川緊急用河川敷道路を完成させる。</p> <p>なお、和歌山港からのアクセスについて、港湾管理者と連携することにより、緊急時の復旧資材等の円滑な輸送の確保に努める。</p>																
点検項目	緊急河川敷道路																
観点・指標	<p>【観点】 緊急用河川敷道路の整備状況</p> <p>【指標】 緊急用河川敷道路の整備延長</p>																
進捗状況 (2. 緊急用河川敷道路整備状況)	<p>平成〇〇年度の整備状況</p> <p>右岸：8.6km (完了) / 8.6km (全体)</p> <p>左岸：7.6km / 8.8km (全体)</p> <p>平成〇〇年度実施区間</p> <p>道路整備予定 (左岸)</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>未達成</th> <th>達成</th> <th>達成率 (%)</th> </tr> <tr> <td>現在</td> <td>1.2</td> <td>6.4</td> <td>87.5</td> </tr> <tr> <td>H00T年度</td> <td>0.9</td> <td>6.3</td> <td>93.2</td> </tr> <tr> <td>HAA年度</td> <td>0.0</td> <td>8.8</td> <td>100</td> </tr> </table>	年度	未達成	達成	達成率 (%)	現在	1.2	6.4	87.5	H00T年度	0.9	6.3	93.2	HAA年度	0.0	8.8	100
年度	未達成	達成	達成率 (%)														
現在	1.2	6.4	87.5														
H00T年度	0.9	6.3	93.2														
HAA年度	0.0	8.8	100														
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成〇〇年度には残延長 L=1.1km のうち、小豆島付近の約 0.5km を整備した。</li> <li>平成△△年度末までに残りの 0.6km を整備する予定。</li> </ul> <p>達成度： 右岸 8.6km (完了) / 8.6km (全体) × 100 = 100%</p> <p>左岸 7.7km (完了+未改良) + 0.5km (〇〇年度完了) / 8.8km (全体) × 100 = 93.2%</p>																
その他	<p>○進捗に関する課題と原因・対応策の確認</p> <p>・特になし</p>																

※この記載例はイメージ図なので、今後、変更になる場合がある。